2020年8月3日

会員、会誌購読者 各位

　公益社団法人 日本技術士会中国本部

本部長　大田一夫

化学/繊維/金属部会長　中島泰孝

**公益社団法人日本技術士会　中国本部化学／繊維／金属部会 主催**

**2020年度 中国本部化学／繊維／金属部会 オンライン講演会(ご案内)**

拝啓 時下ますますご清祥の由お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

この度、新型コロナウィルス感染拡大の影響を受けられました皆様には謹んでお見舞いを申し上げます。

さて当部会では、『自動車産業の大変革に伴う材料技術・部品の進化』をテーマとして、第1回2件（8月29日）と第2回1件（10月3日）の2回に分けて、オンライン講演会を実施致します。今回は第1回のご案内となります。近年、自動車産業では、CASE、Maasに代表されるように、「百年に一度といわれる大変革」がもたらされようとしています。そこで、今後の成長が見込まれる本分野の動向を把握、俯瞰しながら、関連する材料技術・部品の進展について理解を深めることを目的としております。

この度は、ご講演者様、聴講者様が交通機関による移動を伴わずに、ご自宅やオフィスに居られながらにして講演及び参加ができるオンライン講演として、下記の通り実施致します。

敬具

― 記 ―

１．主　催　公益社団法人日本技術士会　中国本部 化学／繊維／金属部会

２．日　時　令和２年８月２９日（土） １３：００～１６：００

|  |  |
| --- | --- |
| 【講 演 会】 | 司会進行　 化学／繊維／金属副部会長　伊藤　由実　技術士（化学部門） |
| 13：00～13：20 | 開会の挨拶　　化学／繊維／金属部会長　 中島　泰孝　技術士（化学部門） |
| 13：20～14：30 | 【講演１】自動車産業の大変革に向けた取り組み  ー2050年のモビリティの姿を求めてー  香川大学　創造工学部　教授　佛圓 哲朗 |
| 14 : 30～14：40 | 《休　　　　憩》 |
| 14：40～15：50 | 【講演２】「自動運転に伴う電子部品の進展」  栗原光技術士事務所 代表　栗原光一郎  技術士（化学部門／総合技術監理部門） |
| 15：50～16：00 | 閉会の挨拶　　 化学／繊維／金属副部会長　櫻井　理孝　技術士（金属部門） |

３．オンライン講演会　プログラム（敬称略）

４．定員、対象、参加費、ＣＰＤ

1. 定　員　100名程度
2. 対　象　日本技術士会会員、中国本部会誌購読者
3. 参加費　無料
4. ＣＰＤ時間：オンライン方式は、「ＣＰＤ参加票」は発行しません。「COVID-19拡大の影響に伴う

技術士CPD登録の臨時運用対応」※（30時間まで）の対象になります。

　　 ※）：<https://www.engineer.or.jp/c_topics/007/attached/attach_7182_1.pdf>

５．申し込みについて

1. 締め切り　2020年8月20日（木）
2. お問合せ先　公益社団法人 日本技術士会 中国本部事務局 勝田

082-511-0305　FAX：082-511-0309 E-mail:ipej-hiro@rapid.ocn.ne.jp

1. 参加申込みは、事務省力化のため、次のインターネット申し込みフォームからお願いします。

インターネット申込みフォーム　<https://forms.gle/ePmbqzKB3cYXBE4F6>

※Ctrlキーを押しながら申込みフォームのリンクをクリックするか、ブラウザのアドレス欄にコピー

して下さい。

**６．オンライン講演（WEB会議）の実施方法 （**詳細は、別途ご連絡致します。）

**6.1　所要環境**

(1) 使用する接続ソフト：Microsoft Teams（参加者の皆様は、アカウントは不要です）

　　(2) 通信環境：通信速度5～10Mbps以上

　　(3) マイクとスピーカを備えたパソコン（ノートパソコンは内蔵されたものが多いようです）

**6.2 実施手順**

　　(1)　Teams接続の事前準備

　　　① 講演会の１～２週間前より、参加者の皆様に弊部会から接続確認メールをお送りします。

　　　② 本メールに沿って、接続をご確認頂きます。

(2)　Teams接続による音声・映像確認

① 以下の時間帯で、当部会より参加者の皆様に、WEB会議への招待メールをお送りします。

2020/8/23（日）13：00-16：00、　2020/8/29（土）9:00-12:00

② 本メールに沿って、音声・画像をご確認頂けますので、ご参加を推奨致します。

(3)　その他

① Microsoft Teamsが使えない場合でもブラウザで参加できます。

② Teamsの接続環境のある会員、会誌購読者の方は、自宅・オフィス等での視聴が可能です。

７．その他

　　　① 講演会のテキストは希望者への郵送となります。郵送を希望される方は、送付先住所を申込

書に記載願います。

**以上**

**2020年度 中国本部化学/繊維/金属部会 オンライン講演会（第1回）講演要旨**

**【講演１】**

（１）講演タイトル　　自動車産業の大変革に向けた取り組みー2050年のモビリティの姿を求めてー

（２）講師所属・氏名　香川大学　創造工学部　教授　佛圓哲朗

（３）講演要旨

30年後（2050年）のモビリティ社会におけるCASE　(Connect/Autonomous/Shared & Services/Electric)技術、特に自動運転技術と電動化を取り上げ、クルマの開発の歴史と連動した開発の裏話、例えば材料技術の果たす役割などを紹介した後、自動運転技術を人間中心デザインの視点から再構成することによって、30年後の社会の変革に一石を投じる可能性について解説します。

**【講演２】**

（１）講演タイトル　「自動運転に伴う電子部品の進展」

（２）講師所属・氏名　栗原光技術士事務所 代表　栗原光一郎

技術士（化学部門／総合技術監理部門）

（３）講演要旨

CASEは、2016年に独ダイムラーによって提案され、MaaSは、2014年にフィンランドが新交通システムとしてスタートしたとされている。これら２つの概念によって、自動車産業のパラダイムシフトが引き起こされつつあると認識されている。この潮流の中で、特に、CASEのA：Autonomous自動運転に注目して、自動車用途の電子部品の動向、課題について調査した結果を報告する。